

令和4年全日本柔道選手権大会秋田県予選会  
令和4年全日本女子柔道選手権大会秋田県予選会  
実 施 要 項

1 日時 令和4年1月30日(日) 10:00開会式(9:30 審判監督会議)

2 場所 秋田県立武道館 2階 柔道場

秋田市新屋町字砂奴寄2-2 Tel 018-862-6651

3 主催 秋田県柔道連盟

4 後援 秋田県教育委員会

5 参加資格

(1) 選手は日本国籍を有し、当該年度全日本柔道連盟に登録している者。

(2) 県内に居住、勤務、在学のいずれかであること。ただし、卒業学年にある者は、この限りでない。

(3) 全日本女子柔道選手権大会秋田県予選会出場選手は、令和3年1月31日現在、中学1年生以上であること。

※女子中学生は、「出場同意書」が提出された選手に限り出場させる。

(4) 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について

「12 感染防止対策」や別紙の注意喚起文書を参照し、それらを遵守した者のみ参加できる。なお、申込や当日来場の後に対策が遵守されていないことが認められた参加者には、参加の取り消しや途中退場を求めることがあり得る。

6 選考人数及び試合方法

(1) 全日本柔道選手権大会秋田県予選会

ア、全日本柔道選手権大会東北予選会への出場選手4名、補欠1名を選考する。

イ、トーナメント戦による。

敗者復活戦(ダブルレペチャージ方式)により、順位を決定する。また、3・4位決定戦、5・6位決定戦も行う。

(2) 全日本女子柔道選手権大会秋田県予選会

ア、全日本女子柔道選手権大会東北予選会への出場選手は3名、補欠1名を選考する。

イ、トーナメント戦による。(敗者復活戦を行わない)

ウ、3位決定戦を行い、順位を決定する。

エ、補欠1名の選考は、3位決定戦で敗退した者とする。

7 審判規定

(1) 国際柔道連盟試合審判規定(2018~2020)および全日本選手権大会申し合わせ事項にて行う。

(2) 試合時間は男女とも4分間とする。試合時間内でスコアに差がない場合はゴールデンスコアによる時間無制限の延長戦を行う。

- (3) スコアは「一本」「技あり」「有効」の3種類とし、「技あり」が2つで、合わせ技「一本」とする。抑え込みの時間は20秒で「一本」、15秒以上で「技あり」、10秒以上で「有効」とする。
- (4) 罰則等その他については、国際柔道連盟試合審判規定(2018~2020)にて行う。
- (5) 全柔連柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。(赤ラベルのみ使用可) 女子の帯については、黒帯を着用すること、(白線無し)

## 8 表彰

1位、2位、3位(2名)を表彰する。

## 9 参加申込

- (1) 別紙1「申込書」により、令和4年1月14日(金)まで申込みこと。(期限厳守)
- (2) 女子中学生は別紙2「出場同意書」を添付すること。
- (3) 参加料 1,700円(障害保険料を含む)を申込みと同時に納付すること。
- (4) 申込先 〒010-0974

秋田市八橋運動公園1-5スポーツ科学センター内  
秋田県柔道連盟事務局 宛

10 組合せ 令和4年1月17日(月)当連盟強化委員会が行う。

## 11 その他

### ① 東北東西対抗柔道選手権大会出場選手の選考(実施の場合)

全日本柔道選手権大会秋田県予選会の結果を考慮し、当連盟強化委員会で選考する。

(男子-補欠を含む5名《五段以上1名、四段1名、三段以下2名》、女子-補欠を含む3名)

②選手の傷害保険は、当連盟が負担する。

③健康保険証を持参すること。

④参加料は原則として返金しない。

⑤大会中の不慮の負傷及び事故については、応急処置を施すが、その他の責任については、秋田県柔道連盟は負わないものとする。

⑥脳震盪の対応について《ジュニア(20歳未満)以下に下記条項を追加する。》

・選手及び指導者は下記事項を遵守すること。

- (1) 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷したものは、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- (2) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。尚、至急専門医(脳神経外科)の検査を受けること。
- (3) 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- (4) 当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

## 12 感染防止対策

- (1) 会場への入場者を制限し、原則無観客とする。ただし、選手1名につき2名の家族の入場を認める。
- (2) 選手・指導者、大会役員、家族は、2週間（1月17日～30日）の健康観察を行い、健康調査票を主催者に提出する。また、当日会場において検温を実施する。健康調査票と検温のいずれかに体調不良等の症状があった場合は会場に入場できない。
- (3) その他、大会運営にあたっては、全日本柔道連盟発出「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針」の最新版に沿って進める。